

宮古諸島来間島からのミヤコヒキガエルの初記録

河内紀浩*・渡邊環樹*・新里和野**

The first record of the Miyako toad, *Bufo gargarizans miyakonis*, from Kurima Island of the Miyako Group

Norihiro KAWAUCHI*, Tamaki WATANABE* and Kazuno SHINZATO**

ミヤコヒキガエル *Bufo gargarizans miyakonis* は、宮古諸島と大東諸島（移入された集団）で記録されている（前之園・戸田，2007）。宮古諸島では宮古島、伊良部島、下地島、池間島で記録されている（例えば、池原・下謝名，1975；饒平名ほか，1998）。今回、本種の記録がなかった宮古諸島の来間島で計 10 個体を目撃、2 個体を捕獲したので報告する。

来間島は宮古島の南西部に位置し、来間大橋（全長 1,690 m）により宮古島とつながっている。島の面積は 2.84 km²、島の環境は中央部を中心にサトウキビ畑が広がっており、海岸沿いに防風林がみられる。

来間島で確認された個体群が在来のものであるなら、本報告は宮古諸島の地史や陸生動物相の成立を考える上で重要な記録となる。今後、遺伝的な解析や化石などによる研究を期待したい。

発見までの経緯

ミヤコヒキガエルは、両生爬虫類全般を対象とした調査のなかで見つかった。調査は、内陸や海岸付近、集落など島内全域の様々な環境において、徒歩もしくは車両を用いて日中と夜間に行った。

種の同定は、直接観察または写真で確認できる形質（外観：四肢が短く、ずんぐりしている；体色：黄色みが強く、国内に生息する他のヒキガエルとは模様や体色が異なる）により行った。確認位置を図 1 に、目撃情報および捕獲時の状況を下に示す。

来間島（目撃 1）

日時：2016 年 8 月 22 日 21 : 30

場所：島南西部の農地周辺 (24.7171°N ; 125.2459°E)

天候：晴れ

環境および個体の状況：サトウキビ畑周辺の地上で活動中の 1 個体を目視で確認した。確認したサトウキビ畑ではスプリンクラーによる放水があり、地上が濡れた状態であった。個体の計測はしていないが、大きさは成体サイズと変わらなかった（図 2）。

* 〒 900-0015 沖縄県那覇市久茂地 3-21-1 國場ビル 4 F 八千代エンジニアリング株式会社

** 〒 905-1154 沖縄県名護市呉我 587-1 株式会社島嶼生物研究所

* Yachiyo Engineering Co., Ltd., Kokuba Bldg. 9F, 3-21-1, Kumoji, Naha, Okinawa 900-0015, Japan

** Islands Wildlife Laboratory, 587-1, Goga, Nago, Okinawa 905-1154, Japan

E-mail (N. K.): nr-kawauchi@yachiyo-eng.co.jp

来間島 (捕獲 1)

日時：2017年7月14日 20:22

場所：来間島北部の農地 (24.72589°N ; 125.2438°E)

天候：晴れ

環境および個体の状況：サトウキビ畑のなかの農道に出ていた1個体を捕獲した。

個体の計測値：頭胴長 64.5 mm, 体重 28.5 g

標本：個人標本として河内が冷凍保存

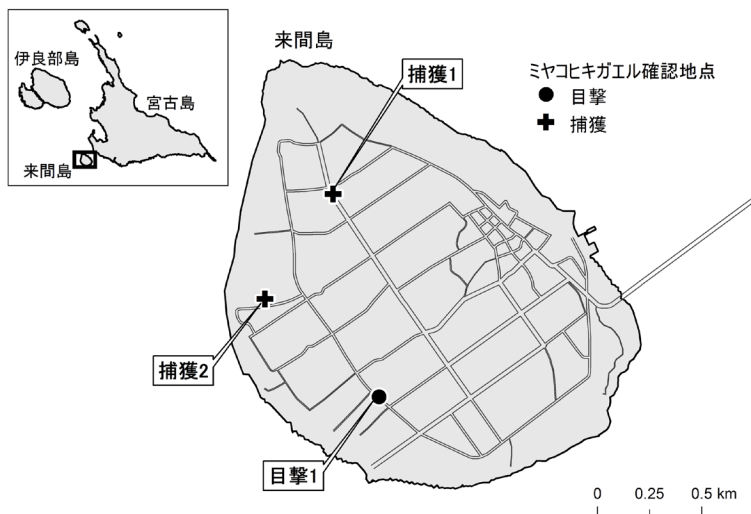


図1. 来間島で記録されたミヤコヒキガエルの位置。

Fig. 1. A map of Kurima Islands, showing the sites where *Bufo gargarizans miyakonis* was found.



図2. 来間島で発見されたミヤコヒキガエル。

Fig. 2. *Bufo gargarizans miyakonis* found from Kurima Island.

来間島 (捕獲 2)

日時: 2017 年 7 月 14 日 20:36

場所: 来間島西部の農地 (24.72138°N; 125.2405°E)

天候: 晴れ

環境および個体の状況: サトウキビ畑のなかを通る農道脇の側溝の水たまりに 8 個体を発見し、
そのうちの 1 個体を捕獲した。

個体の計測値: 頭胴長 109.1 mm, 体重 126.3 g

標本: 個人標本として河内が冷凍保存

謝 辞

本調査は、沖縄県環境部自然保護課の外来種対策事業の一環として行われた。

文 献

池原貞夫・下謝名松栄. 1975. 沖縄の陸の動物. 風土記社, 那覇.

前之園唯史・戸田守. 2007. 琉球列島における両生類および陸生爬虫類の分布. *Akamata* (18):
28-46.

饒平名里美・当山昌直・安川雄一郎・陳賜隆・高橋健・久貝勝盛. 1998. 宮古諸島における陸棲
爬虫両生類の分布について. *平良市総合博物館紀要* (5): 23-28.